

大切な財産を守るために 地籍調査をはじめます

国土くんと地理ちゃんの話



そうよ。そのたびに立ち会うからとっても大変で、測量費用もとってもかかるのよ。

ねえ国土くん。地籍調査って知ってる？
もちろん知ってるよ。昔の人のお墓とかを発掘するんですよ。ハニワや土器が出てきたりするやつだよ。土を掘りながら何が出てくるかドキドキ…なんちゃって(笑)、ロマンがあつていいよね。

ハニワ？土器？…国土くん、違うわよ。それは史跡調査。私が言っているのは地籍調査！土地の境界を調べて、登記所の公図や登記簿を直していく調査よ。ハニワや土器は出てこないわ(笑)。

地籍調査？ハニワや土器は出てこないの？
つまらないな。

そんなこと言わないで、国土くん。とっても大切な仕事なんだから。なにしろ今使われている公図や登記簿は、百数十年も前の明治時代に国の命令で住民が自分たちで調査して作ったものが多いのよ。今のような機械も技術もなかったから、正確ではないんですって。だから土地を売買したり、塀を立てたりする時などはお隣同士が立ち会って境界を確認しなければならぬのよ。それって、仕事を休んだりして立ち会うの？

それは、測量費用もとくても大変だ。で、地籍調査をやると思うような大変な事がなくなるわけなの？
そのとおり！地籍調査をすれば、最新の測量器を使って測量して、正確な公図に作り変えるから、調査が終われば、境界の確認は公図でできるようにするし、測量費用もすごく安くなるのよ。それにね、万が一災害が起こって、地形が変わっちゃったとしても、簡単に元の状態に再現できるようにするのよ。

へえ、すごいんだね！形が変わっても再現できるなら、僕が食べちゃったおやつも再現してくれるかな？
それは無理ね(笑)。

ちえり、残念。でも、調査が終了すれば、みんな自分の土地の境界はどこかになって迷わなくて済むわけだね。で、その調査はいつ始まるの？
そうね。私たちの住む上三川町では平成20年から現地調査が始まることになったのよ。あと1年くらい先なんだね。で、自分の土地に調査が入ったら僕らは何かするの？

あらはじめ、お隣さんとは境界について話し合っておいて、実際に現地調査の時に職員さんに境界を教えてあげることが必要ね。それから、新しい図面と台帳ができた後にそれを確認すればいいのよ。

へえ、案外簡単なんだね。もっと大変だと思ってたよ。…でさ、地理ちゃん。調査してもらおうのに費用はいくらかかるのかな？僕あんまりお金ないよ。

心配しなくて大丈夫よ♪地籍調査は国・県・町で出すからタダでやってもらえるわ。
わくすごい、タダでいいよね(笑) 簡単だしタダなんじゃ、僕はすぐにでも地籍調査してもらいたいな♪

ちょっと、ちょっと、国土くん。そんなに焦らないで。調査は平成20年から始まるけど、毎年少しずつ調査を進めていって、町内全ての調査が終わるまでには、30年以上もかかる事業だから、すぐにといいわけにはいかないのよ。
そっか、残念。でも、話を聞いてもらったからすごく待ち遠しいよ。
そうね、期待しながら待ってましょ♪

上三川町では地籍調査事業に取り掛かり始めました。この事業には、住民の皆さんのご協力が欠かせません。どうぞよろしくお願ひいたします。

▼問い合わせ先 都市建設課 地籍調査係

☎9148